

ボッシュ、2 億 5,000 万ユーロのファンドでスタートアップ企業支援を強化 事業および社会全体の技術革新を促進

2025 年 5 月 8 日

PI11956 RB Ka/af

- ▶ Bosch Ventures で世界中のディープテック関連のスタートアップ企業をサポート
- ▶ 2007 年の設立以来、世界中で 100 件以上の投資実績
- ▶ ロバート・ボッシュ GmbH 取締役会会長シュテファン・ハルトゥング：「スタートアップ企業は、画期的な先進技術を活用して技術革新を促進し、経済成長に貢献することができます」
- ▶ Robert Bosch Venture Capital GmbH のマネージング・ディレクター Ingo Ramesohl：「ボッシュにとってスタートアップ企業は、コ・イノベーションや市場変革につながるテクノロジーに刺激を与える重要なパートナーです」

シュトゥットガルト／レニンゲン（ドイツ） - グローバル規模で革新的なテクノロジーとサービスを提供するボッシュは、不透明な経済状況や混乱を極めるグローバル経済に直面する中でも、スタートアップ企業向けのベンチャーキャピタルの提供を継続しています。その一環として、すでに欧州最大級のベンチャーキャピタル投資会社のひとつであるボッシュの子会社 Bosch Ventures が、2 億 5,000 万ユーロ規模の新ファンドを設立します。2024 年度の年次決算発表の場で、ロバート・ボッシュ GmbH 取締役会会長 [シュテファン・ハルトゥング](#) は、ファンド設立の背景について次のように述べました。「ひとつには、スタートアップ企業への投資が事業および社会全体の技術革新を促進すること、そしてもうひとつには、協業することでボッシュの事業部にもメリットをもたらすということが挙げられます。スタートアップ企業は、画期的な先進技術を活用して技術革新を促進し、国の経済的成長の重要な原動力となります。だからこそ、たとえ厳しいビジネス環境であっても、ボッシュは世界中のスタートアップ企業にとって信頼できるパートナーであり続けたいと考えています」

Invented for life : エネルギー効率と AI に重点を置いた投資

Bosch Ventures は、ベンチャーキャピタルのプロバイダーとして、人々の生活の質の向上と、天然資源の保護に可能性を秘めたテクノロジーを有する世界中のスタートアップ企業を支援しています。ボッシュ・グループは、持続可能

なモビリティ、クライメートニュートラル関連テクノロジー、ネットワーク化実現に向け、最前線で技術革新をリードしています。これを踏まえ Bosch Ventures は、エネルギー効率や AI（人工知能）といった分野を中心に投資を行います。

Robert Bosch Venture Capital GmbH のマネージング・ディレクターである Ingo Ramesohl は、次のように述べています。「私たちは特に、飛躍的な科学の進歩や革新技術に基づくディープテックのスタートアップ企業に投資しています。結果として、このような若い企業が市場に根本的な変化をもたらす大きな可能性を秘めています」

グローバルとローカル：最高のスタートアップ企業を求めて

Bosch Ventures は 2007 年の創設以来、国際的なテクノロジー分野の集積地である中国（上海）、ドイツ（シュトゥットガルト、フランクフルト）、イスラエル（テルアビブ）、米国（ボストン、サニーベール）に、スタートアップエコシステムの窓口となる独自の拠点を設立してきました。「世界的な投資会社として、私たちはローカルにおけるスタートアップエコシステムの一部になる必要があります。そうすることで、独自の革新技術で市場全体を根底から覆すような可能性を秘めたスタートアップ企業を見つけることができるのです。当社では投資専門家が毎年 2,000 社以上のスタートアップ企業を審査しています」と Ramesohl は述べてます。しかし、最終選考に残るのは 100 社程度に過ぎません。Bosch Ventures は毎年、こうして厳選した 6～10 社に投資するとともに、ノウハウや運営に関するサポートも提供しています。

Open Bosch：

スタートアップ企業との Win-Win パートナリシップおよびコ・イノベーション

ベンチャーキャピタルの提供にとどまらず、Bosch Ventures では 2018 年から Open Bosch プログラムも運用しています。このプログラムにより、スタートアップ企業は早い段階でボッシュの事業部門と関係を構築し、迅速かつ容易にボッシュのサプライヤー、顧客、またはテクノロジーパートナーになる機会を得ることができます。同時に、ボッシュもいち早く最新テクノロジーに触れ、パートナーとともに、共同の技術革新に取り入れることができます。「この Win-Win のパートナーシップにより、ボッシュは技術革新の効率性を強化および確保し、会社の長期的な成功を後押しします」と Ramesohl は述べます。ボッシュは、すでに同プログラムを通じて数百のスタートアップ企業とパートナーシップを結んでいます。「ボッシュは、スタートアップ企業を技術革新における重要なパートナーと位置づけています。Open Bosch はコ・イノベーションを推進するプログラムなのです」と、Ramesohl は加えました。

成功を収めるポートフォリオ：世界のあらゆる地域で 100 件を超える投資実績

Bosch Ventures のポートフォリオは現在、60 以上のアクティブ投資で構成されています。「機関投資家向けベンチャーキャピタルファンドと同様に、私た

ちも投資完了時には IPO（新規株式公開）のような出口戦略のサポートをします。Bosch Ventures は、すでにくいくつかの IPO を成功させています」と Ramesohl は述べました。工業用部品向けの革新的なオンデマンド式マーケットプレイスを展開する Xometry や、量子コンピューティング企業で初上場を果たした IonQ もポートフォリオの一部です。また、イギリスのスタートアップ企業である Quantum Motion は、Bosch Ventures が量子コンピューター分野で 3 件目に行った投資です。さらに、イタリアのオープンソースのエレクトロニクスプラットフォームの Arduino や、ドイツの AI 関連のスタートアップ企業 [Aleph Alpha](#) も含まれます。中国では、バッテリーのリサイクルを手掛ける Jin Sheng、商用車向け自動運転技術テクノロジーを提供する TrunkTech などの株式を保有しています。北米のポートフォリオには、AI を活用したエッジコンピューティング向け半導体ソリューションのリーダーである Syntiant、AI 支援のフリート管理ソリューションを提供する Motive といった、実績あるテクノロジー企業も含まれます。

報道関係対応窓口

Chris Ferle

電話: +49 711 811 18583

E-mail: Christoph.Ferle@de.bosch.com

Bosch Ventures について :

Robert Bosch Venture Capital GmbH (Bosch Ventures) は、グローバル規模で革新的なテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーであるボッシュ・グループ傘下のベンチャーキャピタル企業です。Bosch Ventures は、世界中の革新的なスタートアップ企業に大使、開発段階を問わず投資しています。投資対象は、ボッシュの現在および将来の事業に関連するテクノロジー企業で、特に自動化と電動化、クライメートテック、イネーブリング技術、そしてヘルスケアシステムに重点を置いています。Bosch Ventures はまた、上記事業に関連するサービスとビジネスモデル、新素材にも投資しています。さらに「Open Bosch」プログラムを通じて、ボッシュとスタートアップ企業のコ・イノベーションを支援しています。

さらに詳しい情報については www.bosch.ventures をご覧ください。

世界のボッシュ・グループ概要

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。2024 年の従業員数は約 41 万 8,000 人（2024 年 12 月 31 日現在）、売上高は 903 億ユーロ（約 14.8 兆円*）を計上しています。ボッシュはモビリティ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ビルディングテクノロジーの 4 つの事業領域を展開しています。事業を通じて、自動化、電動化、デジタライゼーション、ネットワーク化、持続可能性の取り組みといった普遍的なトレンド形成に、自社のテクノロジーを活用することを目指しています。こうした観点から、ボッシュは地域や業界の壁を超えた幅広い事業展開により、革新性と堅牢性を高めています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスにおける実績ある専門知識を活かし、さまざまな分野にまたがるソリューションをワンストップでお客様に提供しています。また、ネットワーク化と AI に関する専門知識を応用して、ユーザーフレンドリーで持続可能な製品を開発・製造しています。ボッシュはコアポレトスローガンである「Invented for life」なテクノロジーによって、人々の生活の質の向上と天然資源の保護に貢献したいと考えています。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社 490 社、世界約 60 カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売／サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界 136 の拠点で約 8 万 7,000 人の従業員が研究開発に携わっています。

ボッシュの起源は、1886 年にロバート・ボッシュ（1861～1942 年）がシュトゥットガルトに設立した「精密機械と電気技術作業場」に遡ります。ロバート・ボッシュ GmbH の独自の株主構造は、ボッシュ・グループの企業としての自立性を保証するものであり、ボッシュは長期的な視野に立った経営を行い、将来の成長を確保する重要な先行投資を積極的に行うことができます。ロバート・ボッシュ GmbH の株式資本の 94% は慈善団体であるロバート・ボッシュ財団が保有しており、残りの株式はロバート・ボッシュ GmbH および創業家である

ボッシュ家が所有する法人が保有しています。議決権の大半はロバート・ボッシュ工業信託合資会社が保有しています。ロバート・ボッシュ工業信託合資会社は、創業者ロバート・ボッシュの遺志を継ぎ、ボッシュの長期的な存続と、特に財務上の独立性を守ることを使命としています。

*2024 年の為替平均レート、1 ユーロ = 163.8354 円で計算

さらに詳しい情報は 以下を参照してください。

www.bosch.com ボッシュ・グローバル・ウェブサイト (英語)

www.bosch-press.com ボッシュ・メディア・サービス (英語)

[@BoschPress](#) ボッシュ・メディア 公式 X (ドイツ語)

www.bosch.co.jp/ ボッシュ・ジャパン 公式ウェブサイト (日本語)

[@BoschJapan](#) ボッシュ・ジャパン 公式 X (日本語)

<https://www.facebook.com/bosch.co.jp> ボッシュ・ジャパン 公式フェイスブック (日本語)

<https://www.youtube.com/boschjp> ボッシュ・ジャパン 公式 YouTube (日本語)